

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール グループホーム菜の花 豊平館1階 令和5年3月18日 札幌市提出

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケア理念の「らしさ」を最重要な共通認識とし、同じ方向性にてご本人視点での支援が実施出来るよう取り組みを行っている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の影響から積極的な関わりは出来ていない。今後の繋がり維持の為、児童会館との贈り物のやり取り等の繋がりには継続している。また年2回の広報誌（菜の花通信）発行を通じて町内へ発信している。	・コロナ過なので外部との繋がりには難しいと思う、施設内で色々と季節行事を工夫して行って頂けるとありがたい。また、児童館の子供たちとの交流ができれば良いと思う。 ・コロナ感染症の扱いも緩和されていく予定だが感染された際のリスクや施設の体制、周辺地域の感染状況を把握した上で総合的に判断し、少しずつ交流を再開していくのが宜しいと思う。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナの影響により書面での意見交換及びリモート会議による意見交換を行っている。意見を頂いた内容を参考に運営の見直しなどに役立てている。	・コロナやその他、感染流行状況に合わせた開催方法にて継続する事を願う。 ・母や職員の方々の状況は、いつも変化しているので2カ月に1度の見直しはともありがたい。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域包括ケアセンターを中心に協力関係を築いている。コロナ禍の影響から例年に比べ頻度は減っているが札幌市へのアンケート協力、運営推進会議での意見交換等、協力関係を築いている	・直接的な連携の頻度増回については、コロナ等の感染状況によって左右される事もある。現在の対応を継続すると共に、今後の周辺地域の状況により、増減の判断をされても良いと思う。 ・今後、協力体制を築いて欲しい。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束に関する指針を基に身体拘束適正化委員会を3カ月に1回開催し、職員への伝達を行っている。また年2回以上の研修を行い身体拘束をしないケアの確認、取り組みに努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・身体拘束適正化委員会の実施、年2回以上の研修の実施はできている。次年度も継続して委員会の開催、また、新人職員のフォローアップの機会をつくり、研修を開催する事を願う。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待防止検討委員会を3カ月に1回開催。委員会内容を職員へ伝達周知している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・虐待防止検討委員会を3カ月に1回の研修を行う事ができている。また、カンファレンスにて職員周知できている。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常生活自立支援事業や生年後見人制度を具体的実践的に学ぶ機会は少なく、概略を理解することのみに留まっている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時は本社職員から十分な説明を行った上で契約を行っている。またご家族からの疑問点等に対し、都度管理者からも説明を行っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護計画更新時にご家族へ要望や意見を聞いている。また運営推進会議時においてもご家族から意見を頂き運営に活かしている。ご家族連絡時には、職員より日々の状況をお伝えする事で話しやすい雰囲気づくりを行えるよう努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・コロナ禍で、以前のように運営推進会議にご家族、構成員の出席が難しく、意見の交換が難しかったが、電話や書面でのやり取りにおいて要望や意見を聞き出し、運営に反映する事ができている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	代表者は毎月の管理者会議に出席し意見、提案を聞く機会を設けており、管理者においては毎月のカンファレンスや面談等で意見を聞く機会を設けている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	会社は向上心を持って働くことが出来るよう給与及び組織改革、キャリアパス制度などの再構築に取り組んでおり新年度に向け改革を進めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・職員の勤務状況、労働環境に関する整備に努められていると感じる。次年度から賃貸体制も変わり職員の等級制度を設ける事でやりがい、向上心に繋がっていくと思う。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員の努力、実績に応じ会社負担で資格取得、研修参加できる機会を確保しているが、新型コロナの影響により外部研修などの実績が不足している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・コロナ禍もあり、研修の頻度は以前に比べ少ないと思われる。JOBトレの推進、法人全体で考えていく事も視野に入れ取り組んで欲しい。 ・上位資格の取得支援はできている。他、外部研修においては、e ランニング

							等を取り入れ積極的な研修参加を望む。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナの影響から対面を含めた交流を行うことは出来ていない。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護される側の立場に置く事無く、一緒に何が出来るかという視点の基、方向性を決められるように努めている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の影響から直接の対面は行っていないが、リモート面会、窓越し面会等可能な限り関係継続を支援している。	・お住いのホームでの暮らしが、少しでも長く安らかに続くためにも、工夫しながら面会の機会を確保されている事は、とても良いと思う。 ・窓越しで、元気な母に会えて嬉しくて泣けました。職員の方々に感謝致します。 ・今後、直接面会を短時間でも出来る事を願う。		

## II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念を基に画一的になる事無く、可能な限りご本人、ご家族の希望や意向に添い介護計画に反映している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のカンファレンスにて、モニタリングを行い、ケアの現状や課題について協議を行っている。また介護計画更新月にはカンファレンスの場にて協議し、現状に即した介護計画を作成している。	・カンファレンスの開催ができており、介護計画、モニタリングを行っている。その利用者が考えていること、主訴に視点を置き、サービスの発掘を行う事ができている。 ・現状維持でお願いいたします。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居者様の体調の変化等、しっかりとチームで共有できており、その状態に合った支援方法の協議ができている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要な情報を記録、日誌等に記入する事で情報の共有を図り、介護計画に反映させている。また1、2階の申		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・必要な情報を記録し、日誌等に記入する事ができている。 ・情報の統一性として、タブレット、PCで記録等記載できるよう導入の検討。情

				し送りもっておりホーム全体の情報共有にも努めている。			報をどこでも見られ、共有が速やかにできる環境作りも視野に入れると良いと思う。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の状況に合わせた通院介助やご本人、ご家族の希望による訪問マッサージの導入等、柔軟に支援している。	・ご本人様、ご家族様の要望に対し、可能な限り柔軟に対応されており良いと思う。今後も継続して欲しい。 ・血流も大事なのでマッサージを導入して頂いて回復も早く、お陰様で元気に過ごさせて頂いている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の影響により外出、交流の自粛をされており例年実施していた、児童会館との交流等が満足に行えていない状況である。	・今後、コロナに対する取扱いが緩和された暁には、徐々に外部との交流を再開して欲しい。 ・今後も、以前のような催しが再開される事を望む。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時、かかりつけ医の意向を確認し決められるようにし、適切な医療を受けられるよう支援している。また専門医への受診では必要に応じて同行支援を行っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	相談員を中心に情報交換及び、退院に向けた話し合いを行っている。また、可能な限り、医師からの説明に同席させて頂き、情報を共有できるよう関係づくりを行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・医療機関との連携、相談員、ご家族様と連携を図り、速やかに受け入れ態勢を整える事ができている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に重度化した際の指針、看取り介護指針の説明を行い同意を得ている。また、状態変化に応じ、ご家族と医師との話し合いの場を設け、終末期の支援に活かしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居時に重度化した際の指針、看取り介護指針の説明を行うことで、ご家族様に理解して頂いている。状態変化がみられた際は、医療関係者、ご家族様、施設管理者との協議をすることで信頼関係の構築が図れている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	救急救命講習の受講を勧め研鑽に努めている。また緊急時における対応方法も内部研修を行い、確認を行っている。			

25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	火災、地震、水害等を想定し年2回以上の訓練を行い、職員が慌てることなく対応が出来るよう訓練に努めている。	・入居者様それぞれの心身状態により、避難誘導で困難を極めるかと思うが、定期的な訓練を重ねて、有事の際、スムーズに行動できるように努めて頂きたい。 ・今後も、避難訓練は継続して欲しい。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・夜間・日中の火災を想定し、訓練することができている。また、地震、水害を想定した訓練も実施する事ができている。
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	両ユニットを通し、接遇研修を定期的に行っている。また暮らしの情報シートを活用し、個々の入居者様に合わせた言葉かけを行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・年間の研修計画に組み込み、定期的に行う事ができている。入居者様へのコミュニケーションの取り方や職員同士のコミュニケーションの計らい等、チームとして取り組むことができている。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	可能な限り、一人一人のペースに合わせた生活が出来るように支援を行っている。起床、入床時間、食事時間、昼寝、趣味等、意向に沿った支援が出来るよう心掛けている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の影響で職員と会話しながらの食事は出来ていないが、食材形態の工夫による食べやすさや準備、後片付けへの参加など楽しみながら食事が出来るよう工夫をしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・食事レクで折箱に入れて目でも楽しめるメニューなど工夫されている。また、季節ごとの旬な食べ物の提供もできている。提案として、入居者様が選んで食べられるバイキング方式やA定食・B定食などどちらか選ぶ方式も楽しくできると思う。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部委託をしている業者から食材が配達され調理を行い、バランスのとれた食事を提供している。食事量や水分量を記録し、また6ヶ月に1回口腔、栄養スクリーニングを実施し、状態の確認を行っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の力に応じ、歯磨き支援やスポンジブラシ使用の口腔ケアなど状態に合わせ支援を行い口腔の清潔を保っている。また、訪問歯科と連携を図り清潔保持に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・一人ひとりの状態をみて、その人に合った口腔ケアを見出す事ができている。また、食べ方や義歯が合っていないなど支障が見られた際は、訪問歯科と連携を図り処置を行うことができている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の排泄パターンを共有し可能な限りトイレでの排泄を支援している。また、適度な運動、食物繊維の摂取など薬に頼らない便秘予防を行って		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・排泄チェック表を参考に個々の排泄間隔を把握し、排便コントロールすることができている。また、食事も繊維質の摂取や、定時には全体体操、個別体操を

		にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる		いるが、生活上の工夫で難しい場合は、主治医に相談し排便コントロールを行っている。			取り入れ腸運動の促進を行い、薬に頼らないケアを行う事ができている。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴は予定日を決めているが、状態に応じ、曜日や時間帯を問わず、入浴が出来る環境を整えている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その時のご本人の状態に合わせてソファに移動して休息が図れるように対応、また照明や音などに配慮して安眠出来るように配慮している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	受診記録や薬情報の回覧を行い、理解を深めるよう取り組んでいる。目的、副作用を理解しながら経過観察を行い記録し理解に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・受診記録や、薬情に対し、職員全員が情報共有できているか回覧する事ができている。確認印を押す事で共有漏れがないか確認する事ができている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員と共にレクリエーションを実施し、喜びを感じられるように支援に努めているが、個々の能力に応じた日常的な個別対応は十分ではない。	・全て個別対応は難しいと思うが、望まれる役割やお手伝いなどがあれば、お任せする事で、やりがいを感じて頂き、満足度を高めて頂く等検討して欲しい。 ・今後、個々の能力に応じたレクができる事を希望する。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩やドライブ等、密とならないよう場所を選び実施しているが、コロナ禍以前のような外出支援に関しては希望に沿うような外出が満足には行っていない。	・コロナ規制が緩和し、暖かくなってきたら、少しずつ外気に触れる機会増やし行けるよう期待している。 ・以前のように外出できることを希望する。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の影響により外出制限をしており、所持や使用する支援が行えていない。また、個別で金銭を所持している方はおらず、必要時にご家族が購入もしくはホームで代行している。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人が希望された際は、手紙など職員が取次ぎを行い、電話は予定を組んで出来るようにしている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. <input checked="" type="radio"/> 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看板や表札を設置する事でどこに何があるのかを分かりやすくしている。また、レクリエーションで季節の飾り物を作成し掲示する事で季節感を感じる事が出来るように配慮されている。		A. <input checked="" type="radio"/> 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・大きい文字での表札や、トイレの標記など入居者様が見やすく分かりやすい工夫がされている。また、壁には季節ごとの装飾品を入居者様と作成したものが貼られており、居心地よい空間となっている。
<b>IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)</b>							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. <input checked="" type="radio"/> あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナの影響により外出支援などの意向に沿えない場合があるが、可能な限りご本人の意向に沿った暮らしが出来るよう努めていく。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前よりご本人やご家族に生活習慣の情報を収集し、入居後も情報を聞き取り、カンファレンスなどで情報共有を行い具体的支援の方法やアイデアを出し合っている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週1回の弊社担当看護師が健康管理を行い、月2回の訪問診療にて健康面、医療面の支援を受ける事が出来、連携を図っている		A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・訪問診療の健康確認を行いながら医療面に関する連携を図る事ができている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の習慣、ペースで過ごして頂けるように努めている。また暮らしの情報シートは年1回見直しを行い、過去と現在の状況を把握できるよう努めている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族と相談し、入居時に馴染みの物を持ち込み、また後日持ち込んで頂くことにより安らいだ生活が出来るよう留意している。		A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居時に慣れ浸しだベッドやタンスなど持ち込まれ、自宅にいた状態に近づける事で安心して生活を送る事ができている。

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍の影響により戸外の外出は制限しているが、ホームでの月行事や夏祭り、クリスマス会等の季節の催しを行い楽しませている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節を感じられる行事活動と一緒に喜んで頂けるのは良いと思う。</li> <li>・季節を感じられる行事は、準備の段階から楽しんでいると思うので今後もお願いする。</li> </ul>		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の能力に応じ、家事や楽しみごとに参加が出来るように努めている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	それぞれの入居者様がくつろげる場所、力を発揮出来る事を個別に把握し支援に繋げている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・入居者様の日常生活を観察することで、行動把握することができる。それにより、入居者様個々の環境を整える事ができている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	引き続きコロナ禍の影響により自粛しており実施していない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ過が緩和され、リスクが下がる際は、安全面に考慮し、少しずつ再開して頂きたい。</li> </ul>		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍における制限の為、引き続き地域との関わりを持つことが出来ていない状況ではあるが、施設内行事等による催し等により職員や入居者様との交流を図り支援をすることが出来ている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ過で外部(地域)との交流ができなかったのは、生命が優先である以上、致し方ないと思う。施設内でも十分に工夫されたと思うが、今後の感染対策緩和に合わせて、ご入居者様の喜びに繋がる活動再開を期待する。</li> <li>・菜の花職員の皆さんのお陰で、母が元気に穏やかな生活を送れている。感謝している。</li> <li>・地域の人々との交流が、以前のようにできる事を望む。</li> </ul>	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・コロナ過で制限はあった中で、命優先を心がけてケアに努められたことで施設での感染は、ほぼなかったことは良いと思う。また、施設内での行事にも工夫が施され、入居者様が飽きない生活を送る事ができている。今後はコロナ情勢も緩和していくが、地域との交流含めて活動再開して欲しい。